

美術館開放講座2009 映画上映会

「サン・ジャックへの道」

6月20日(土)

午後2時～3時48分(上映時間108分)

熊野古道なかへち美術館

無料、先着50名まで(申込み不要)

「サン・ジャックへの道」(2005年 フランス制作)

監督・脚本 コリーヌ・セロー

出演 ミュリエル・ロバン、アルチュス・ド・パンゲルン、ジャン=ピエール・ダルッサン、パスカル・レジティミュス ほか

(C)2005-Téléma-France 2 cinéma-enilloc

「人生って捨てたもんじゃない」

笑いと涙で現代人のストレスを吹き飛ばす ハートウォーミングな人間賛歌!

平成16年7月7日、熊野古道を含む「紀伊山地の霊場と参詣道」が世界遺産に登録され、本年は世界遺産登録5周年を記念する年になります。この機会に、平成10年に熊野古道と友好姉妹道となったサンティアゴ巡礼路を舞台とした映画を紹介します。もう一つの古道を歩く感覚で、映画を楽しんでいただければと思います。

キリスト教三大聖地の一つ、サンティアゴ・デ・コンポステーラ。フランスからスペインに向かう1,500kmのサンティアゴ(サン・ジャック)巡礼路は、宗教を超え世界中の人々が癒しと再生を願いながら歩いています。本作はこの美しい自然と文化遺産を擁した巡礼路を舞台に、それぞれの事情を抱えた9人の個性的な人々が、一つの旅を共有していくドラマです。

お問い合わせ 熊野古道なかへち美術館(☎0739⑥0390)

文

人

画

館蔵作品展

風景画に描かれた《水》

田辺市立美術館

7月5日(日)まで

古今東西、風景画における《水》の表現は様々な形で試みられてきました。中国絵画に端を発する水墨山水や文人画においても、画面の中で水を表現することはその理想の風景、思想を表現するための大切なモチーフとして積極的に取り入れられてきました。展示室1・2では当館の文人画コレクションの中から風景描写に用いられた色々な《水》のかたちをご覧いただきたいと思います。展示室3・4では、ご遺族より多数の作品をご寄贈いただいたことを記念して、田辺出身の洋画家・原勝四郎のコレクションを展示、紹介します。また、展示室5では当館の近代絵画コレクションを展示、紹介します。



池 大雅《楓林停車図》

休館日 毎週(月)

料金 一般210円(160円)、大学・高校生150円(120円)、中学・小学生100円(70円)

()内は団体割引料金

毎週(土)は中学・小学生及び同伴する保護者や指導者の観覧料は無料です。

その他減免措置もあります。詳しくは市立美術館(☎0739④3770)までお問い合わせください。